こぐまぐみだより

2013. 9月発刊 NO5

<夏休みが終わり2 学期になりました>

季節もあっという間に秋になりました。2学期になり、日々元気よく遊んでいる子ども達です。夏休みはそれぞれのお家で思い出が出来たようですね。そしてこの1か月ちょっとの間で、子ども達には成長があったようです。9月になると、こぐま組から最初の4歳になる子がいます。そのこともあり、クラス全体的に「お姉さん、お兄さんになるんだ」という気持ちが芽生えているようです。着替えも支度も、頑張っています。また園生活での行事などにも慣れてきたようで、礼拝や誕生日会など全園児が集まる場でも、落ち着いてお祈りやお祝いが出来ています。

1 学期には「お支度しましょうね。」と伝えても、「やだー」と最後まですることが出来なかったお子様も、今では「はーい」と言いゆっくりではあるものの、最後までしっかり支度をすることが出来ています。そのような小さな成長の積み重ねが大切であると実感しています。2 学期は一人一人の良いところを伸ばし、引き締めるところはしっかりと引き締め、めりはりのある活動、生活を心がけていきたいと思っております。



〈お芋ほりにいってきました!〉

初めて保護者の方から離れてバスに乗り園外へ行きました。出発前は不安な子もいましたがバスに乗っているうちに、「早くお芋ほりに行きたい!」という様子でした。畑に着きお芋ほりの時間!!けれども初めてのお芋ほりに困惑気味…保育室で話をした時はこうやって掘るんだよ、と意気込んでいた子も、「どうやって掘るの…?」という様子。先生やお手伝いの保護者の方と一緒に土を掘っていきました。1つ掘れるとみんなどんどん掘っていき、お芋が掘れると「先生!これみて!おっきい!」「こーんな丸い!」と見せてくれました。

ご家庭でお芋を様々なお料理にして頂いているようで、子ども達から「お味噌汁に入れたよ」、「スイートポテト!」など話を聞いています。子ども達にとって、楽しく思い出に残る園外保育にすることが出来たようです。お手伝いして下さった保護者のみなさま、ありがとうございました。

<課外教室が始まります>

課外教室の体験をして頂きました。子ども達はいつもとは違う課外活動に胸を躍らせているようです。普段の生活や遊びをしただけでもお帰りの時にはうとうとしてしまう年少さんです。お子様と相談の上、無理のないように課外洋室教室をして頂けたらと思っております。

〈運動会練習しています〉

運動会まで 1 週間となりました。子ども達はかけっこや スーのダンスなど日々練習しています。

かけっこ練習をする中で、最初はなんとなく走っていた 子ども達ですが、少しずつ"競争である"ということに気 が付いたようです。すると、一緒に走っている子が先にゴ ールをしてしまうと「○○ちゃんに負けたの!悔しいの!」 とお話してくれました。小さな小さなこぐま組さん、と思 っていましたが、心は大きく育っているように感じました。 これからも運動会に向け、たくさん練習していき、子ど も達が楽しく運動会の日を迎えることが出来るようにして いきたいと思っています。保護者の方々との競技、子ども 達はとても楽しみにしているようです。当日は宜しくお願 い致します♪